

母子又は父子で生活していることの申立書							
受給者氏名				現住所	南城市		
同居者 (本人除く)	氏名	続柄	生年月日	氏名	続柄	生年月日	
		子	S・H・R . .			S・H・R . .	
			S・H・R . .			S・H・R . .	
			S・H・R . .			S・H・R . .	
前夫(前妻)の居住地						別居日	H・R . .
確認事項	申請者にて確認し、チェック☑を記入ください。 ☐ 状況に応じ、職員が家庭訪問等で確認することに同意します。 ☐ 審査により、事実婚または異性と生計同一であると判断された場合等は、手当を受けることができないことを確認しました。 ☐ 偽りその他不正の手段により手当を受けた者は、3年以下の懲役、又は30万円以下の罰金に処せられることを確認し(児童扶養手当法第35条)、手当が非該当となった場合、支給済みの手当について返還することに同意します。						
申立て内容	☐ 前夫(前妻)が近くに住んでいる場合 ・前夫(前妻)の定期的な訪問→(なし ・ あり)…「あり」の場合(月 回) ・前夫(前妻)からの生計の援助→(なし ・ あり)…「あり」の場合(月 円) 取り決め(なし ・ あり) 【申し立て内容】 前夫(前妻)が近くに住んでいます、現状は上記の通りであり、母子(又は父子)のみで生活しています。 令和 年 月 日 署名						
	☐ 持ち家・アパート・借家等の契約者又は保証人が異性の場合 契約者氏名: (続柄→本人・前夫(前妻)・元パートナー・その他()) 保証人氏名: (続柄→本人・前夫(前妻)・元パートナー・その他()) (1) 契約者又は保証人が異性である理由を、選択してください。 1 婚姻時に契約した物件で、名義変更に費用がかかるため。 2 近い親族では審査が通らなかったため、連帯保証人を上記保証人をお願いをした。 3 その他() (2) 現在の状況についてご記入ください。 ・異性の居住→(なし ・ あり) ・異性の定期的な訪問→(なし ・ あり)…「あり」の場合(月 回) ・異性からの生計の援助→(なし ・ あり)…「あり」の場合(月 円) 取り決め(なし ・ あり) (3) 家賃・光熱水費の支払者についてご記入ください。 ・家賃→ ☐ 本人 ☐ 本人に変更中 ☐ 前夫(前妻) ☐ 元パートナー ☐ その他の方(氏名: 続柄:) ・水道→ ☐ 本人(本人名義) ☐ 本人に変更中 ☐ 前夫(前妻) ☐ 元パートナー ☐ その他の方(氏名: 続柄:) ・電気→ ☐ 本人(本人名義) ☐ 本人に変更中 ☐ 前夫(前妻) ☐ 元パートナー ☐ その他の方(氏名: 続柄:) ・ガス→ ☐ 本人(本人名義) ☐ 本人に変更中 ☐ 前夫(前妻) ☐ 元パートナー ☐ その他の方(氏名: 続柄:) 【申し立て内容】 上記(1)の理由により、住居の契約者または連帯保証人が異性となっていますが、実態は(2)及び(3)の通りであり、実際には母子(又は父子)のみで生活しています。 令和 年 月 日 署名						
	☐ その他の場合 ・異性の居住→(なし ・ あり) ・異性の定期的な訪問→(なし ・ あり)…「あり」の場合(月 回) ・異性からの生計の援助→(なし ・ あり)…「あり」の場合(月 円) 取り決め(なし ・ あり) 【申し立て内容】 () 令和 年 月 日 署名						

上記のとおり聴収しました。 令和 年 月 日 南城市こども相談課 担当者: